

労働

賃金

平成22年の常用労働者の1人平均月間現金給与総額（事業所規模30人以上の事業所）は33万2,702円でした。このうち定期給与は27万2,352円、特別給与は6万350円となっています。

現金給与総額を産業別にみると、電気・ガス・熱供給・水道業が56万2,661円で最も高く、次いで金融業、保険業の48万7,867円、学術研究、専門・技術サービス業の43万6,052円の順となっており、宿泊業、飲食サービス業が12万7,048円で最も低くなっています。

図44 産業別1人平均月間現金給与総額(平成22年)

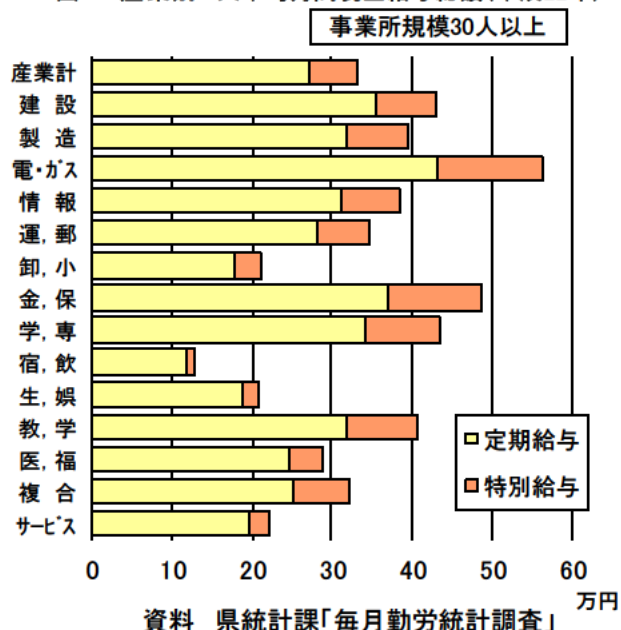
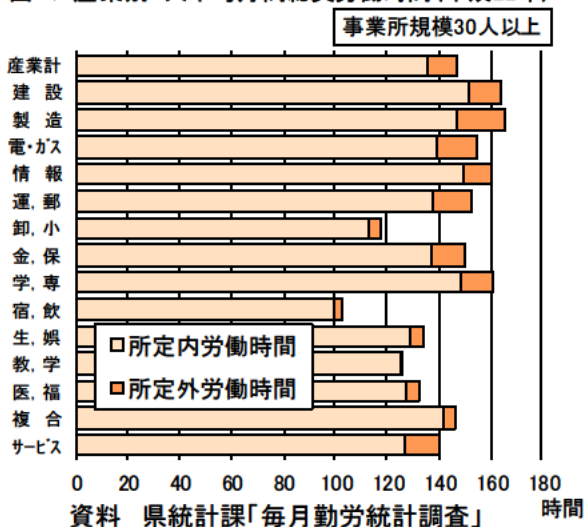


図45 産業別1人平均月間総実労働時間(平成22年)



労働時間数

平成22年の常用労働者の1人平均月間総実労働時間数（事業所規模30人以上の事業所）は146.9時間でした。

このうち、所定内労働時間数は135.1時間、所定外労働時間は11.8時間となっています。

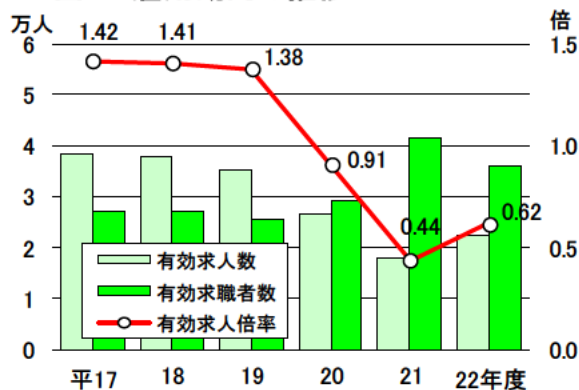
総実労働時間数を産業別にみると、製造業が165.5時間で最も長く、次いで建設業の164.3時間、学術研究、専門・技術サービス業の161.2時間の順になっており、宿泊業、飲食サービス業が102.8時間で最も短くなっています。

雇用

平成22年度の年度平均月間有効求人数は2万2,313人で、前年度に比べ4,234人(23.4%)増加し、年度平均月間有効求職者数は3万5,983人で、5,540人(13.3%)減少しました。

有効求人数を有効求職者数で割った有効求人倍率は0.62倍で、前年度に比べ0.18ポイント上昇しました。

図46 雇用動向の推移



注) 新規学校卒業者は除き、パートタイムは含む
資料 三重労働局職業安定部「労働市場年報」